

第299回 所長会議議事要旨

日 時 令和3年9月30日(木) 13:30～14:10
場 所 研究本館 小林ホール
出席者 (構成員) 山内機構長、足立理事、内丸理事(TV)、岡田理事、幅理事、齊藤素粒子原子核研究所長(TV)、小杉物質構造科学研究所長、小関加速器研究施設長、波戸共通基盤研究施設長、小林J-PARCセンター長(東海キャンパス所長)
(オブザーバー) 住吉監事、辻監事(TV)
(管理局等) 藤澤総務部長、阿部財務部長(TV)、五味田研究協力部長(TV)、西施設部長(TV)、幸田参事役、柴沼監査室長(TV)、櫻井人事労務課長、横山主計課長(TV)、長谷川経理課長(TV)、土田契約課長(TV)、坪研究協力課長(TV)、日野国際企画課長(TV)、佐藤施設企画課長(TV)、若林設備管理課長(TV)、島根福利厚生室長(TV)、根本決算室長(TV)、岩見外部資金室長(TV)、岡田共同利用支援室長(TV)、山口国際プロジェクト推進室長(TV)、日下田資産マネジメント室長(TV)、國府田安全衛生推進室長(TV)ほか

配付資料

1. 第298回議事要録(案)
2. 2021年度滞在研究員(第2回)の採用計画について
3. フォトンファクトリー計画推進委員会の設置について
4. ハラスメント事案に係る再発防止策の実施について
5. (別途配信資料) 新型コロナウイルスの感染拡大に伴う雇用上の特別措置について

議 事

【1】 前回議事要録について

資料1のとおり了承された。

【2】 協議

- (1) 2021年度滞在研究員(第2回)の採用計画について

岡田理事から、資料2に基づき説明があり、協議の結果、資料のとおり了承された。

- (2) フォトンファクトリー計画推進委員会の設置について

小杉物質構造科学研究所長から、資料3に基づき説明があり、協議の結果、資料のとおり了承された。

なお、委員から、検討のスケジュールの確認があり、6年後の第5期中期目標・中期計画期間開始までに概算要求、10年後を目途に建設を始められるように進めたい旨、説明があった。

- (3) ハラスメント事案に係る再発防止策の実施について

内丸理事から、資料4に基づき説明があり、協議の結果、資料のとおり了承された。

委員から、E-learningの研修実施時期についての質問があり、研修の内容の検討やシステム実装の準備もあるため、出来るだけ早く、年度内の稼働を目指しているとの説明があった。また、定期的にアンケートを実施してはどうか、との意見があり、今回の事案に関連して、物質構造科学研究所において実施した事例が紹介され、他の研究所、研究施設等においても同様のアンケートを実施

する方向で検討しているとの説明があった。

併せて、機構長から、今回の事案のみならず、さまざまなハラスメントもあるため、各研究所や研究施設等で、所属職員とコミュニケーションを取り、防止に繋げて欲しい旨、要請があった。

<協議事項（4）はクローズド協議>

（4）新型コロナウイルスの感染拡大に伴う雇用上の特別措置について

小杉物質構造科学研究所長から、資料5に基づき説明があり、協議の結果、資料のとおり了承された。

以上